



交通安全トランプの巻

～安全をつなげて広げて 事故ゼロへ～

発行 県民生活局 暮らし交通安全課
(電話 054 - 221 - 2104)

巨大地震の発生時など

ドライバーの取るべき行動は・・・？

8月8日(木)、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。

いざという時に取るべき行動をイメージしておきましょう。

<出典>交通の方法に関する教則

緊急地震速報が発表されたら・・・

- ☑周囲の状況に応じて、あわてることなく、非常点滅表示灯をつけるなどして周囲の車に注意を促した後、急ブレーキを避け、緩やかに速度を落としましょう。

運転中に強い揺れを感じたら・・・

- ☑急ハンドル、急ブレーキを避けるなど、できるだけ安全な方法により道路の左側に停止させること。
- ☑停止後は、カーラジオ等により地震情報や交通情報を聞き、その情報や周囲の状況に応じて行動すること。

車を置いて避難するときは・・・

- ☑できるだけ道路外の場所に移動しておくこと。
- ☑やむを得ず道路上に置いて避難するときは、道路の左側に寄せて駐車し、エンジンを止め、エンジンキーはつけたままとするか運転席などの車内のわかりやすい場所に置いておくこととし、窓を閉め、ドアロックはしないこと。
- ☑駐車するときは、避難する人や災害応急対策の実施の妨げとなるような場所には駐車しないこと。